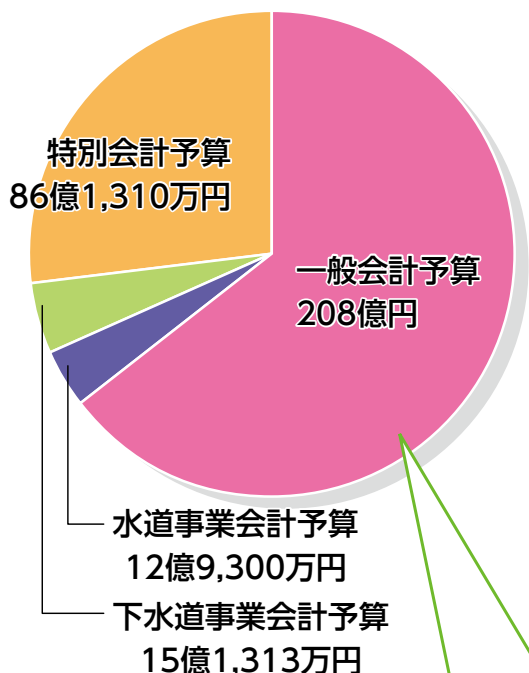


平成30年度 当初予算概要 一般会計208億円

みんなが誇る“豊かな裾野”をつくる

定住人口の増加や地域経済活性化に向け、「裾野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げる将来を見据えた事業に重点を置き、「富士山の裾野 田園未来都市 すその」の実現に向け予算編成しました。

平成30年度 会計別予算



予算総額 322億1,923万円

(平成29年度 321億5,995万円)

一般会計 208億円

(平成29年度 202億8,000万円)

当初予算前年度対比

	平成30年度予算	平成29年度予算
一般会計	208億円	202億8,000万円
水道事業会計	12億9,300万円	11億8,200万円
下水道事業会計	15億1,313万円	—
特別会計	86億1,310万円	106億9,795万円
合計	322億1,923万円	321億5,995万円

水道事業会計

	収入	支出
収益的	9億9,400万円	7億4,300万円
資本的	4,800万円	5億5,000万円

下水道事業会計

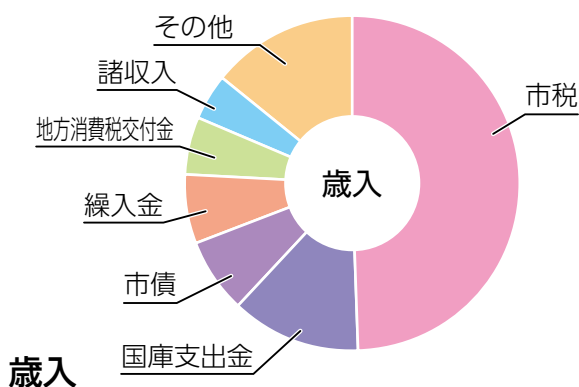
	収入	支出
収益的	7億6,698万円	7億4,985万円
資本的	5億9,018万円	7億6,328万円

土地開発公社会計

	収入	支出
収益的	4,165万円	4,200万円
資本的	2万円	4,146万円

一般会計予算

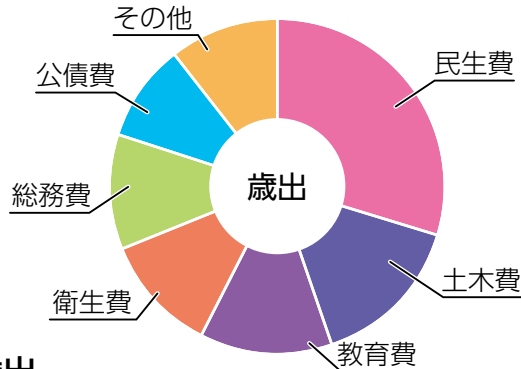
歳入総額 208億円



歳入

市税	103億3,860万円	49.7%
地方消費税交付金	11億6,500万円	5.6%
国庫支出金	25億9,861万円	12.5%
繰入金	14億342万円	6.7%
諸収入	9億3,759万円	4.5%
市債	14億6,960万円	7.1%
その他	28億8,718万円	13.9%

歳出総額 208億円



歳出

総務費	22億7,810万円	11.0%
民生費	61億9,478万円	29.8%
衛生費	23億4,939万円	11.3%
土木費	31億4,194万円	15.1%
教育費	26億6,080万円	12.8%
公債費	19億8,721万円	9.6%
その他	21億8,778万円	10.4%

市の会計の構成

市の会計は、一般会計、特別会計、水道事業会計、下水道事業会計で構成しています。

一般会計は、まちづくりや福祉、産業経済、教育など市の基本的な事業を行うための会計です。特別会計は、保険料など特定の収入で事業を行う会計で、事業の収支を明確にするため、一般会計と区分しています。

国民健康保険事業など6つの特別会計があります。水道事業会計・下水道事業会計は、独立採算制による経営を行う公営企業会計で、民間企業と同様の会計処理を行っています。下水道事業会計は今年度から地方公営企業法適用で、特別会計から公営企業会計に変更しました。

総予算額は前年度比0.2%の増

一般会計予算総額は、前年度比2.6%増の208億円となりました。これに特別会計86億1,310万円と、水道事業会計12億9,300万円、下水道事業会計15億1,313万円を合わせた総予算額は、322億1,923万円となり、前年度当初予算に比べ、5,928万円、0.2%の増となりました。

「富士山の裾野 田園未来都市 すその」の実現に向けて

「裾野市で結婚・出産し、子育てを楽しみたい」「裾野市に住みたい・住み続けたい」に答えるため、市では「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の飛躍の年と位置づけ、企業を含めた市民の皆さんと行政が「オールすその」で一丸となる取り組みを推進します。

地方創生関連事業をはじめとする、「住みたいまち裾野」のまちづくり“共生”、すべての起点となるひとづくり“共育”、まちやひとを豊かにする産業づくり“共栄”の柱を実現するための将来投資事業・主要事業は別枠予算を確保し、既存事業に対しては徹底した歳出構造改革を求め、事業の経費見直しや統合を実施しました。

税収が減収傾向で推移することが予測されるため、国・県補助金や市債など特定財源を積極的に活用し、財政調整基金の取り崩し額を極力抑制するなど、健全な財政運営を心がけた予算として編成しました。

都市計画税（4億400万円）の使途状況

都市計画税は、総合的なまちづくりを行うため、街路整備など都市計画事業に要する費用の一部として活用されています。

都市計画事業（現年度分）

（単位：万円）

	事業費	構成比	財源内訳	
			都市計画税	その他
裾野駅周辺整備費	61,231	38.0%	1,891	59,340
平松深良線街路費	18,665	11.6%	268	18,397
下水道事業特別会計	59,861	37.2%	28,205	31,656
都市計画事業公債費	21,301	13.2%	10,036	11,265
合 計	161,058	100.0%	40,400	120,658

* その他…国県支出金、地方債、負担金、一般財源など

裾野駅西土地

区画整理事業▶



平成30年度の一般会計予算を1カ月の家計簿に例えてみると

平成30年度一般会計予算を月収約40万円の家庭（一般会計予算の4,300分の1）に置き換えてみると、次のようになります。

（単位：円）

収入項目 （一般会計の項目）	金額	支出項目 （一般会計の項目）	金額
給料 （市税）	200,000	食費 （人件費）	59,000
雑収入 （使用料など）	42,000	医療費 （扶助費）	75,000
預金の取り崩し （繰入金）	27,000	光熱水費・通信費 （物件費）	129,000
親からの仕送り （国・県支出金など）	103,000	家の増改築など （投資的経費）	59,000
ローン借入れ （市債）	28,000	子どもへの仕送り （特別会計への繰出金）	25,000
		貯蓄 （積立金など）	15,000
		ローン返済 （公債費）	38,000
合 計	400,000	合 計	400,000

●平成30年3月末預金残高 1,890,000円

総合計画の6本の柱に沿った実施計画を策定

主 要 事 業

実施計画は、市総合計画後期基本計画で示した施策を具体化するための計画です。市では、効率的で効果的な行政運営を行うため、施策の貢献度や優先度、市への要望や社会の動きを参考にしながら、体系別の実施計画を策定しました。今年度当初予算に計上した138億4,230万円の事業の中から、シビックプライド関連事業などの主なものを6つの大綱に沿って紹介します（◎はシビックプライド関連事業）。

平成30年度 重点施策

シビックプライド関連事業（33事業）

- ①シビックプライドの醸成に資する事業
 - ②シビックプライドを持った個人や団体活動や育成の支援
- 事業費総額 1億7,108万円

1. だれもが将来にわたってすこやかに暮らせる健康と福祉の「すその」

●事業費総額 58億8,999万円

（内シビックプライド事業費 447万円）

事務事業名	事業費
産婦検診・産後ケア事業	465万円
高校生等医療費助成事業	2,946万円
放課後児童室民間委託事業	5,667万円
保育環境拡充事業	2,309万円
多子世帯子育て支援事業	8,304万円
◎幼児を対象とした外国文化ふれあい事業	298万円
◎高齢者生きがい支援事業（地域ふれあい塾）	93万円
高齢者医療費助成事業	2,918万円

2. 成長するよろこびと地域のつながりでこころの豊かさを育む「すその」

●事業費総額 8億4,450万円

（内シビックプライド事業費 1,971万円）

事務事業名	事業費
「学びの森」運営事業	1,041万円
◎ほんものとふれあう学習事業	180万円
深良中学校舎耐震・防水改修工事	10,200万円
◎家庭教育事業	117万円
子育てライブラリー（セカンドブックなど）	69万円
図書館駐車場整備事業	5,503万円
市民文化センター大規模改修事業	3,608万円



▲放課後児童室民間委託事業（保護者の負担軽減と運営サービスの向上を図るため、民間事業者による運営手法を導入します）



▲ほんものとふれあう学習事業（児童・生徒がトップアスリートなどの指導を学ぶ機会を設定します）

3. 市民と行政が手を携えてつくる安心と活力のある「すその」

●事業費総額 17億3,641万円
(内シビックプライド事業費 8,143万円)

事務事業名	事業費
富岡地区コミュニティセンター リニューアル事業(設計)	862万円
◎市民活動センター運営事業	622万円
◎みんなで子育てするまち推進事業	150万円
新火葬施設整備事業	4,482万円
◎女性目線等による避難所運営支援事業	50万円
◎消防団等活動・防災団体支援事業	6,600万円



◀みんなで子育てするまち推進事業(子育てにやさしいまちの実現に向けて、子育てを応援する事業を実施します)

4. 豊かな自然と暮らしやすさが調和した「すその」

●事業費総額 25億5,376万円
(内シビックプライド事業費 1,324万円)

事務事業名	事業費
◎立地適正化計画策定事業	672万円
岩波駅バリアフリー化整備事業	1,311万円
市内公園等の維持管理事業	1,632万円
(仮称) 神山深良線整備事業	4,625万円
平松踏切道外1改良事業	300万円
特定防衛施設整備事業	33,109万円
都市計画街路平松深良線整備事業	19,091万円



▲市内公園等の維持管理事業(小柄沢公園などの都市公園施設を計画的に維持管理します)

5. 今ある魅力と資源を再発見し、未来へつなげる「すその」

●事業費総額 1億8,537万円
(内シビックプライド事業費 4,864万円)

事務事業名	事業費
住宅建設等促進事業	1,500万円
◎産業連携地域プラットフォーム運営事業 (産業基本計画に基づく産業の活性化)	2,500万円
◎女性の就業・起業支援実施事業	253万円
裾野市発 屋上緑化推進事業	1,027万円
ふじのくに静岡ディステーションキャンペーン事業	196万円
◎定住・移住促進事業	153万円
◎シティプロモーション推進事業	330万円



◀シティプロモーション推進事業(市の魅力を創出し、ブランド力や認知度アップを図り、戦略的な情報発信を行います)

6. 健全な行政をみんなが実感できる市民と未来に開かれた「すその」

●事業費総額 26億3,225万円
(内シビックプライド事業費 358万円)

事務事業名	事業費
東富士演習場無線放送施設設置助成事業	6,971万円
セキュリティ対策事業	771万円
住民票等コンビニ交付事業	708万円
◎総合計画・総合戦略管理事業(みらい会議)	278万円
海外友好協会補助事業	310万円



▲総合計画・総合戦略管理事業(共創のまちづくりを実現するためシビックプライドを高め、裾野の未来を議論します)